

電子カウンタ(DIN□48)

LC4H-W



11ピンタイプ ネジ締め端子タイプ

カウンタ

LC4H-W 電子カウンタ (DIN□48)



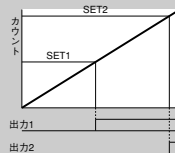
RoHS対応

使用上のご注意
▶P.76/114定格・性能概要
▶P.107寸法図
▶P.108端子配列・結線図
▶P.108適用規格
▶P.115取付方法(共通)
▶P.116オプション
▶P.148

2段プリセット機能を搭載した電子カウンタ

特 長

● 上限・下限設定の2段プリセット



2段プリセットで、上限、下限の設定ができます。

● 明るく、見やすい表示

2色バックライト付LCD表示

● 使いやすい簡単操作

プッシュ式キースイッチを採用

● 首下70.1mm (ピンタイプ)、64.5mm (ネジタイプ) の短胴

● IP66の耐環境性に対応 (表面パネル面のみゴムパッキン使用時)

IP66 モード切替 DIN□48



11ピンタイプ



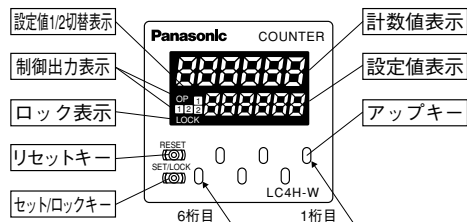
ネジ締め端子タイプ

品 種

桁数	計数速度	出力モード		出力形態	操作電圧	停電補償	端子タイプ	ご注文品番	型番	標準価格 (税別)
		出力1	出力2							
6桁	30Hz/ 5kHz 切替	・出力保持・ オーバカレントⅠ ・出力保持・ オーバカレントⅡ ・出力保持・ オーバカレントⅢ ・ワンショット・ オーバカレント (4モード)	・出力保持・ ホールドカウント ・出力保持・ オーバカレントⅠ ・出力保持・ オーバカレントⅡ ・出力保持・ オーバカレントⅢ ・ワンショット・ オーバカウント ・ワンショット・ リカレントⅠ ・ワンショット・ リカレントⅡ ・ワンショット・ ホールドカウント (8モード)	リレー出力 (1a+1a)	AC100-240V	有	11ピン	AEL6317	LC4H-W-R6-AC240V	15,000円
					ネジ締め端子		AEL6387	LC4H-W-R6-AC240VS		
					AC24V		11ピン	AEL6310	LC4H-W-R6-AC24V	
					ネジ締め端子		AEL6380	LC4H-W-R6-AC24VS		
					DC12-24V		11ピン	AEL6311	LC4H-W-R6-DC24V	
					ネジ締め端子		AEL6381	LC4H-W-R6-DC24VS		
			トランジスタ 出力 (1a+1a)	AC100-240V	11ピン		AEL6307	LC4H-W-T6-AC240V		
				ネジ締め端子	AEL6377		LC4H-W-T6-AC240VS			
				AC24V	11ピン		AEL6300	LC4H-W-T6-AC24V		
				ネジ締め端子	AEL6370		LC4H-W-T6-AC24VS			
				DC12-24V	11ピン		AEL6301	LC4H-W-T6-DC24V		
				ネジ締め端子	AEL6371		LC4H-W-T6-DC24VS			

※ゴムパッキン (ATC18002)・取付枠 (ATA4811) 各1ヶ同梱しています。

各部の名称



アップキー：対応する各桁の設定値を加算方向に変更します。

リセットキー：計数値と出力をリセットします。

セット/ロックキー：設定値1と設定値2の表示切替動作、キーロック
(アップキー、リセットキー操作を受けなくする)
動作を行います。また、入力モード設定、入力モード
の確認を行う時に使用します。

定格・性能概要

項目		タイプ	リレー出力		トランジスタ出力	
		ACタイプ	DCタイプ	ACタイプ	DCタイプ	
定格	定格操作電圧	100-240V AC 24V AC	12-24V DC	100-240V AC 24V AC	12-24V DC	
	定格周波数	50/60Hz共用	—	50/60Hz共用	—	
	定格消費電力	10VA以下	3W以下	10VA以下	3W以下	
	定格制御容量	3A 250V AC(抵抗負荷)		100mA 30V DC		
	入力モード	加算、減算、指令、個別、位相(ディップスイッチによる切替)				
	最高計数速度	30Hz, 5kHz(ディップスイッチによる切替)				
	カウント入力 (入力1、入力2)	最小入力信号幅/16.7ms(30Hz時)、0.1ms(5kHz時) ON, OFF比 1:1				
	リセット入力	最小入力信号幅:1ms, 20ms(ディップスイッチによる切替)				
	入力信号	接点またはオープンコレクタ接続 短絡時インピーダンス:1kΩ以下 短絡時残留電圧:2V以下 開放時インピーダンス:100kΩ以上 最大印加電圧:DC40V Max.				
	出力モード	出力1. HOLD—B、C、D SHOT—A(4モード) 出力2. HOLD—A、B、C、D SHOT—A、B、C、D(8モード) (ディップスイッチによる切替)				
	ワンショット出力時間	約1秒				
	表示方式	7セグメントLCD 計数値(バックライト赤LED) 設定値(バックライト黄LED)				
	桁数	—99999~999999(—5桁~+6桁)(ただし設定は0~999999)				
定格	定格記憶方式	EEPROM(書き換え回数10万回以上)				
接点仕様	接点構成	1a+1a		1a+1a(オープンコレクタ)		
	接触抵抗(初期値)	100mΩ以下(DC6V 1Aにて)		—		
	接点材質	Ag合金 Auフラッシュ		—		
寿命	機械的寿命(接点)	2,000万回以上(開閉頻度:180回/分)		—		
	電氣的寿命(接点)	10万回以上(定格制御容量にて)(開閉頻度:20回/分)		1,000万回以上(定格制御容量にて)		
電氣的性能	許容操作電圧範囲	定格操作電圧の85%~110%V				
	耐電圧(初期値)	充電部—非充電部間: AC2,000V/1分間(ピンタイプのみ) 異極充電部間 : AC2,000V/1分間 接点間 : AC1,000V/1分間		充電部—非充電部間: AC2,000V/1分間(ピンタイプのみ) 異極充電部間 : AC2,000V/1分間		
	絶縁抵抗(初期値)	100MΩ以上(DC500Vメガーにて)測定箇所は、耐電圧と同じ				
	温度上昇	65℃以下(定格操作電圧印加、コイル温度、抵抗法にて)		—		
機械的性能	誤動作振動	10~55Hz(周期1分間)、片振幅0.35mm(上下、左右、前後各方向10分間)				
	耐久振動	10~55Hz(周期1分間)、片振幅0.75mm(上下、左右、前後各方向1時間)				
	誤動作衝撃	98m/s ² 以上(上下、左右、前後各方向4回)				
	耐久衝撃	294m/s ² 以上(上下、左右、前後各方向5回)				
使用条件	使用周囲温度	-10℃~+55℃(保存温度は、-25℃~+70℃)				
	使用周囲湿度	85%RH以下 (at 25℃, 結露なきこと)				
	気圧	860~1,060hPa				
	電源リップル	—	20%以下	—	20%以下	
外部接続方法		11ピンタイプ、ネジ締め端子タイプ				
保護構造		IEC規格 IP66(ただし、パネル表面のみ:ゴムパッキン使用時)				

タイム

タイムスイッチ

カウンタ

アワーメータ

オプション

インフォメーション

寸法図

CADデータ マークの商品はWebサイトよりCADデータのダウンロードができます。

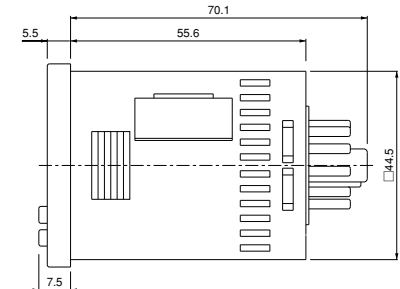
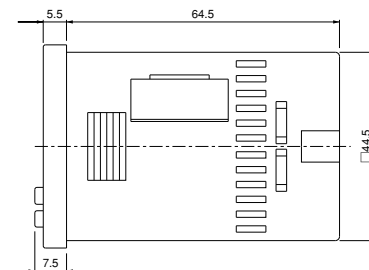
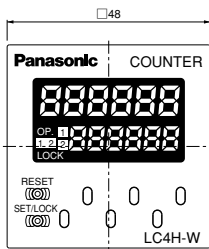
単位: mm

● LC4H-W電子カウンタ CADデータ

公差±1.0

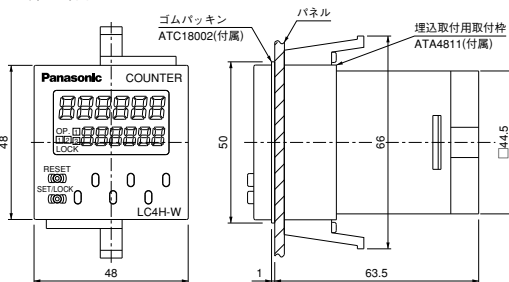
ネジ締め端子タイプ(埋込取付): M3.5

ピンタイプ(埋込取付/表面取付)

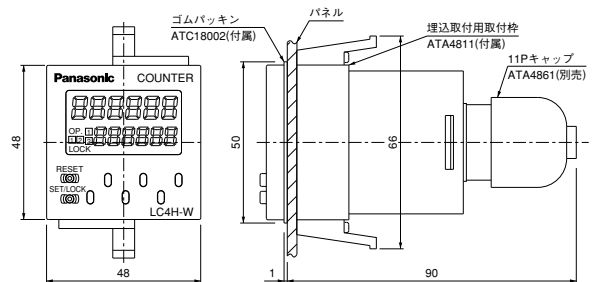


● 埋込取付時(アダプタ装着時)の寸法 CADデータ

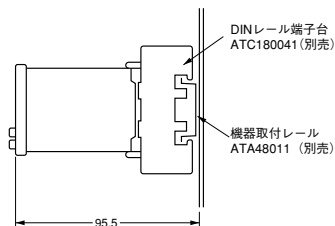
ネジ締め端子タイプ



ピンタイプ

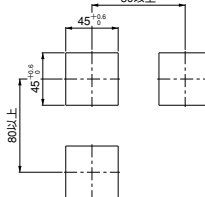


● 表面取付時の寸法

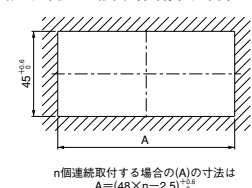


● パネルカット寸法

標準パネルカットは下図のとおりです。
取付枠(ATA4811)、ゴムパッキン(ATC18002)を
ご使用ください。



● 連続取付の場合(密着取付)



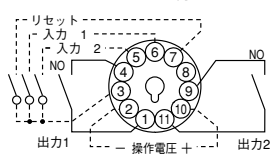
n個連続取付する場合の(A)の寸法は
 $A = (48 \times n - 2.5)^{+0.8}_{-0.8}$

- 注) 1. 取付けパネルの板厚は1~5mmが適当です。
2. 連続取付(密着取付)の場合防水性が失われます。

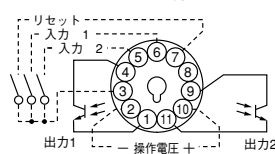
端子配列・結線図

■ ピンタイプ

リレー出力型

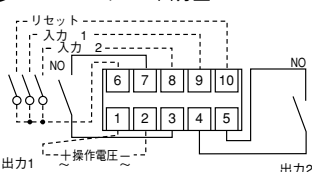


トランジスタ出力型

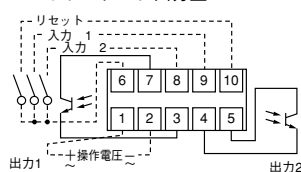


■ ネジ締め端子タイプ

リレー出力型



トランジスタ出力型



- 注) 1. トランジスタ出力型の出力結線方法は、P.115「5. トランジスタ出力について」の項をご参照ください。
2. P.114「LC4Hシリーズ 使用上のご注意」をご参照ください。

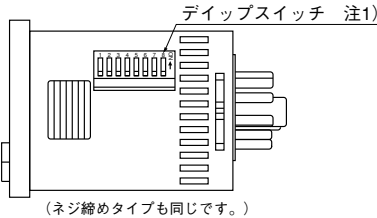
出力モード・設定値の設定について

設定手順1) 出力モード(出力1、出力2)の設定

カウンタ側面「ディップスイッチ部」のディップスイッチで、出力1・出力2を設定します。
同時にリセット最小入力信号幅、最高計数速度を設定します。

ディップスイッチ部

項目	OFF	ON
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		



スイッチ番号	1	2	3	出力モード (出力1)
ON	ON	ON	ON	—
OFF	OFF	OFF	OFF	HOLD-B
ON	OFF	OFF	OFF	HOLD-C
OFF	ON	OFF	OFF	HOLD-D
ON	ON	OFF	OFF	SHOT-A
OFF	OFF	ON	ON	—
ON	OFF	ON	ON	—
OFF	ON	ON	ON	—

スイッチ番号	6	7	8	出力モード (出力2)
ON	ON	ON	ON	HOLD-A
OFF	OFF	OFF	OFF	HOLD-B
ON	OFF	OFF	OFF	HOLD-C
OFF	ON	OFF	OFF	HOLD-D
ON	ON	OFF	OFF	SHOT-A
OFF	OFF	ON	ON	SHOT-B
ON	OFF	ON	ON	SHOT-C
OFF	ON	ON	ON	SHOT-D

注 1. ディップスイッチの工場出荷時はすべてONです。

2. 計数表示、設定表示ともDIP Err表示

3. ディップスイッチの設定は前面取付前に行ってください。

4. ディップスイッチを設定変更した時は一担電源をOFFにしてください。

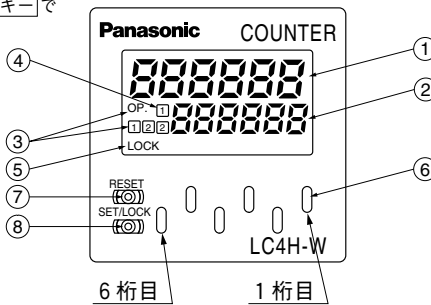
設定手順2) 設定値の設定

カウンタ前面「表示部」の「アップキー」で
設定値を設定します。

表示部

- ① 計数値表示
- ② 設定値表示
- ③ 制御出力表示
- ④ 設定値1/2切替表示 (注)
- ⑤ ロック表示

注 「セット/ロックキー」を押すと、設定値1/2
切替表示が切替りますので、設定値
①又は②を表示させて設定ください。



⑥ アップキー

「対応する各桁の設定値を」
「加算方向に変更します。」

⑦ リセットキー

「計数値と出力をリセット」
「します。」

⑧ セット/ロックキー

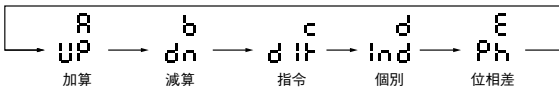
「設定値1と設定値2の表示切」
「替動作、入力モード設定、」
「入力モードの確認とキーロ」
「ック(アップキー、リセッ」
「トキー操作を受けなくする)」
「動作を行います。」

設定手順3) 入力モードの設定

カウンタ前面「表示部」のキースイッチで、入力モードを設定します。

- ① 「セット/ロックキー」を押しながら1桁目の「アップキー」を押すと、
設定モードに移行します。
- ② 設定モードに移行しましたら、「セット/ロックキー」を離してください。
- ③ 1桁目の「アップキー」を押すことにより左回りに入力モードが切り替わります。

例)
入力モード表示
(UP: 加算の例)



- ④ 「リセットキー」を押すと表示されている入力モードに設定され、通常動作表示に戻ります。

●入力モード確認のしかた

「セット/ロックキー」を押しながら2桁目の「アップキー」を押すと入力モード
を約2秒間表示し、通常動作表示に戻ります。(入力モード表示中の約
2秒間の動作は、表示以外通常動作を継続しています。)

●ロック設定のしかた

「セット/ロックキー」を押しながら6桁目の「アップキー」を押すことにより
キーロック動作となります。「アップキー」、「リセットキー」操作が受け付
けなくなります。ロック設定の解除は、もう一度「セット/ロックキー」を押
しながら6桁目「アップキー」を押します。

※入力モード、最高計数速度、リセット最小入力信号幅は、設定値1と設
定値2で別々に設定することはできません。

●設定値1/2表示切替のしかた

「セット/ロックキー」を押すと、設定値1と設定値2の表示が切替ります。
(動作には影響ありません。)

●設定値の変更について

1. カウンタの動作中、「アップキー」にて設定値を変更することが可能で
す。ただし、右記の点にご注意ください。

- 1) カウントが加算方向で表示されている計数値より設定を小さくした
場合、フルスケール(999999)までカウントした後「0」に戻り、再び変
更後の設定値までカウントを行い、カウントアップします。設定を大きく
した場合は、変更後の設定値までカウントを行い、カウントアップします。
- 2) カウントが減算方向の場合、計数値より設定値を小さくした場合でも、
大きくした場合でも、値に関係なくそのまま「0」に向かってカウントを
行いますので、通常のカウントアップとなります。
2. 設定値を「0」にした場合、「0」スタート時はカウントアップとなりま
せん。計数値が再び「0」となった時カウントアップとなります。

1) 加算入力の場合

そのままフルスケール(999999)までカウントした後「0」に戻りカウ
ントアップします。

2) 減算入力の場合

そのままフルスケール(−999999)までカウントした後表示が「−」
となります。計数値は「0」になりませんので、カウントアップはしません。

3) 指令入力、個別入力、位相入力の場合

計数値が加算または減算して、一度「0」以外の値になり、再び「0」になっ
た時にカウントアップします。

動作モード

■ 入力モード

①入力モードは

- ・加算
- ・減算
- ・指令
- ・個別
- ・位相

の5モードのうち1つを選ぶことができます。

②リセット後、減算モード時は設定値2を表示し、その他のモードの時は“0”を表示します。

入力モード	動作	※最小入力信号幅は30Hz：16.7ms 5kHz：0.1ms
加算 <input type="button" value="UP"/>	IN1, IN2はお互いに片方の禁止(ゲート)入力として働きます。	<p>●IN1をカウント入力、IN2を禁止(ゲート)入力として使用した例</p> <p>計数(加算) 0 1 2 3 ---- n-3 n-2 n-1 n</p> <p>計数(減算) n n-1 n-2 n-3 ---- 3 2 1 0</p> <p>△リセット △カウントアップ</p>
減算 <input type="button" value="DOWN"/>		<p>●IN2をカウント入力、IN1を禁止(ゲート)入力として使用した例</p> <p>計数(加算) 0 1 2 3 4 ---- n-1 n</p> <p>計数(減算) n n-1 n-2 n-3 n-4 ---- 1 0</p> <p>△リセット △カウントアップ</p> <p>※Aは最小入力信号幅以上必要です。 n：設定値2</p>
指令 <input type="button" value="DIR"/>	IN1が計数入力、IN2が加算あるいは減算の指令入力となります。 IN2がLレベルで加算、Hレベルで減算となります。	<p>計数 0 1 2 3 4 3 2 1 0 1 2 3 4</p> <p>△リセット</p> <p>※Aは最小入力信号幅以上必要です。</p>
個別 <input type="button" value="IND"/>	IN1が加算入力、IN2が減算入力となります。	<p>計数 0 1 2 3 4 3 2 1 2 1 2 3</p> <p>△リセット</p> <p>※IN1とIN2は完全に独立となりますので、信号のタイミングの制限はありません。</p>
位相 <input type="button" value="PHASE"/>	IN1がIN2より位相進みで加算、IN2がIN1より位相進みで減算となります。	<p>計数 0 1 2 3 2 1 0</p> <p>△リセット</p> <p>※Bは最小入力信号幅以上必要です。</p>

■ 出力モード

設定値1は

- ・出力保持・オーバカウントⅠ HOLD-B
- ・出力保持・オーバカウントⅡ HOLD-C
- ・出力保持・オーバカウントⅢ HOLD-D
- ・ワンショット・オーバカウント SHOT-A

の4モードのうち1つを選ぶことができます。

設定値2は

- ・出力保持・ホールドカウント HOLD-A
- ・出力保持・オーバカウントⅠ HOLD-B
- ・出力保持・オーバカウントⅡ HOLD-C
- ・出力保持・オーバカウントⅢ HOLD-D
- ・ワンショット・オーバカウント SHOT-A
- ・ワンショット・リカウントⅠ SHOT-B
- ・ワンショット・リカウントⅡ SHOT-C
- ・ワンショット・ホールドカウント SHOT-D

の8モードのうち1つを選ぶことができます。

●設定値1の出力モード

出力モード	動作	(入力モードが加算および減算での例)
出力保持 オーバカウントⅠ HOLD-B	カウントアップ後、リセットをかけるまで制御出力は保持されますが、計数動作はカウントアップに関係なく可能です。	<div>計数（加算） ----- n-2 n-1 n n+1 n+2 -----</div> <div>計数（減算） ----- n+2 n+1 n n-1 n-2 -----</div> <div>計数可否 ←----- 可 -----→</div> <div>制御出力1 OFF ON</div> <div>※n：設定値1</div>
出力保持 オーバカウントⅡ HOLD-C	カウントアップ後、次の信号が入るまで制御出力は保持されますが、計数動作はカウントアップに関係なく可能です。	<div>計数（加算） ----- n-2 n-1 n n+1 n+2 -----</div> <div>計数（減算） ----- n+2 n+1 n n-1 n-2 -----</div> <div>計数可否 ←----- 可 -----→</div> <div>制御出力1 OFF ON OFF</div> <div>※n：設定値1</div>
出力保持 オーバカウントⅢ HOLD-D	カウントアップ後、計数値≧設定値のとき、制御出力は保持します。計数動作はカウントアップに関係なく可能です。	<div>計数（加算） ----- n-2 n-1 n n+1 n+2 -----</div> <div>計数（減算） ----- n+2 n+1 n n-1 n-2 -----</div> <div>計数可否 ←----- 可 -----→</div> <div>制御出力1（加算） OFF ON</div> <div>制御出力1（減算） ON OFF</div> <div>※n：設定値1</div>
ワンショット オーバカウント SHOT-A	カウントアップ後、一定時間（約1秒）制御出力を保持します。計数動作はカウントアップに関係なく可能です。	<div>計数（加算） ----- n-2 n-1 n n+1 n+2 -----</div> <div>計数（減算） ----- n+2 n+1 n n-1 n-2 -----</div> <div>計数可否 ←----- 可 -----→</div> <div>制御出力1 OFF ON OFF 約1秒</div> <div>※n：設定値1</div>

●設定値2の出力モード

出力モード	動作	(入力モードが加算および減算での例)
出力保持 ホールドカウント HOLD-A	カウントアップ後、リセットをかけるまで制御出力を保持します。 その間計数表示はカウントアップしたときのままで変化しません。	<div>計数 (加算) ----- n-3 n-2 n-1 n</div> <div>計数 (減算) ----- 3 2 1 0</div> <div>計数可否 可 否</div> <div>制御出力2 OFF ON</div> <div>※n：設定値 2</div>
出力保持 オーバカウント I HOLD-B	カウントアップ後、リセットをかけるまで制御出力は保持されます。 計数動作はカウントアップに関係なく可能です。	<div>計数 (加算) ----- n-2 n-1 n n+1 n+2 -----</div> <div>計数 (減算) ----- 2 1 0 -1 -2 -----</div> <div>計数可否 可</div> <div>制御出力2 OFF ON</div> <div>※n：設定値 2</div>
出力保持 オーバカウント II HOLD-C	カウントアップ後、次の信号が入るまで制御出力は保持されます。 計数動作はカウントアップに関係なく可能です。	<div>計数 (加算) ----- n-2 n-1 n n+1 n+2 -----</div> <div>計数 (減算) ----- 2 1 0 -1 -2 -----</div> <div>計数可否 可</div> <div>制御出力2 OFF ON OFF</div> <div>※n：設定値 2</div>
出力保持 オーバカウント III HOLD-D	カウントアップ後、計数値≧設定値のときカウントアップします。 計数動作は、カウントアップに関係なく可能です。	<div>計数 (加算) ----- n-2 n-1 n n+1 n+2 -----</div> <div>計数 (減算) ----- 2 1 0 -1 -2 -----</div> <div>計数可否 可</div> <div>制御出力2 (加算) OFF ON</div> <div>制御出力2 (減算) OFF</div> <div>※n：設定値 2</div>
ワンショット オーバカウント SHOT-A	カウントアップ後、一定時間 (約1秒) 制御出力を保持します。 計数動作はカウントアップに関係なく可能です。	<div>計数 (加算) ----- n-2 n-1 n n+1 n+2 -----</div> <div>計数 (減算) ----- 2 1 0 -1 -2 -----</div> <div>計数可否 可</div> <div>制御出力2 OFF ON OFF</div> <div>約 1 秒</div> <div>※n：設定値 2</div>
ワンショット リカウント I SHOT-B	カウントアップ後、一定時間 (約1秒) 制御出力を保持します。 計数動作はカウントアップに関係なく可能です。 計数値はカウントアップと同時にリセットされます。 出力保持中に再びカウントアップする使い方はできません。	<div>計数 (加算) ----- n-2 n-1 0 1 2 -----</div> <div>計数 (減算) ----- 2 1 n n-1 n-2 -----</div> <div>計数可否 リセット (自動) 可</div> <div>制御出力2 OFF ON OFF</div> <div>約 1 秒</div> <div>※n：設定値 2</div>

出力モード	動作	(入力モードが加算および減算での例)
ワンショット リカウントⅡ SHOT-C	カウントアップ後、一定時間(約1秒)制御出力を保持します。計数動作はカウントアップに関係なく可能ですが、出力OFFと同時にリセットされます。	<div>計数(加算) ----- n-1 n n+1 0 1 -----</div> <div>計数(減算) ----- 1 0 -1 n n-1 -----</div> <div>計数可否 ←----- 可 -----></div> <div>制御出力2 OFF ON OFF 約1秒</div> <div>※n: 設定値2</div> <div>リセット(自動)</div>
ワンショット ホールドカウント SHOT-D	カウントアップ後、一定時間(約1秒)制御出力を保持します。その間計数表示はカウントアップしたときのままで変化しません。出力OFFと同時にリセットされます。	<div>計数(加算) ----- n-1 n 0 1 -----</div> <div>計数(減算) ----- 1 0 n n-1 -----</div> <div>計数可否 ← 可 否 可 -----></div> <div>制御出力2 OFF ON OFF 約1秒</div> <div>※n: 設定値2</div> <div>リセット(自動)</div>

		設定値1の出力モード			
		HOLD-C	HOLD-D	HOLD-B	SHOT-A
設定値2の出力モード	SHOT-A	通常通り (この組合せは変化せず)		通常通り (この組合せは変化せず)	<div>出力1 出力2 約1s</div>
	SHOT-B				
	SHOT-C				
	SHOT-D				

注) 制御出力1がONしている場合、設定値2の出力モード(SHOT-A、B、C、D)により、上表のように出力1が変化しますのでご注意ください。

■ カウントアップについて

- ①制御出力1は、「計数値＝設定値1」になったときカウントアップします。(ただし、設定値1の出力モードがHOLD-Dのときは、入力モードに関係なく、「計数値≧設定1」になったときカウントアップします。)
- ②制御出力2は、入力モードが減算のときは、「計数値＝"0"」になったときカウントアップします。入力モードが減算以外の時は「計数値＝設定値2」になったときカウントアップします。(ただし、設定値2の出力モードがHOLD-Dのときは、入力モードに関係なく「計数値≧設定値2」になったときカウントアップします。)
- ③リセット直後は、カウントアップの条件を満たしていてもカウントアップしません。計数値が変化した時よりカウントアップが可能となります。

安全に関するご注意

●ご使用の前に「取扱・施工説明書」および「マニュアル」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

ご購入の前に

- このカタログに記載の製品の標準価格には、消費税、配送、設置調整費、使用済み製品の引き取り費用などは含まれていません。
- 製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
- 本製品のうち戦略物資(または役務)に該当するものは、輸出に際し、外為法に基づく輸出(または役務取引)許可が必要です。詳細は弊社までご相談ください。
- このカタログに掲載の製品の詳細については、販売店・専門工事店または弊社にご相談ください。
- 本製品は、工業環境に使用する目的で開発/製造された製品です。
- (免責事項)本カタログに掲載された使用用途例はすべて単なる例示でしかありません。本カタログに掲載された弊社製品を購入されたことにより、ここに掲載された使用用途例に弊社製品を使用するライセンスが許諾されたことにはなりません。弊社としましては、このような使用用途例について、特許権等の知的財産権を保有していることを保証するものではなく、また、このような使用用途例が第三者の特許権等の知的財産権を侵害しないことを保証するものでもありません。

●在庫・納期・価格など、販売に関するお問い合わせは

パナソニック インダストリアル マーケティング&セールス株式会社

本社	☎03-5404-5187	さいたまオフィス	☎048-643-4735	名古屋オフィス	☎052-951-3073	大阪オフィス	☎06-6908-3817	高松オフィス	☎087-841-4473
仙台オフィス	☎022-371-0766	八王子オフィス	☎042-656-8421	静岡オフィス	☎054-275-1130	京都オフィス	☎075-681-0237	松山オフィス	☎089-934-1977
茨城オフィス	☎029-243-8868	横浜オフィス	☎045-450-7750	浜松オフィス	☎053-457-7155	姫路オフィス	☎079-224-0971	福岡オフィス	☎092-481-5470
宇都宮オフィス	☎028-650-1513	松本オフィス	☎0263-28-0790	豊田オフィス	☎0566-62-6861	岡山オフィス	☎086-245-3701		
高崎オフィス	☎027-363-2033			北陸オフィス	☎076-222-9546	広島オフィス	☎082-247-9084		

●技術に関するお問い合わせは

FAデバイス技術相談窓口

 0120-394-205

※受付時間/9:00～17:00(12:00～13:00、弊社休業日を除く)

Webサイト industrial.panasonic.com/ac/

パナソニック インダストリー株式会社

産業デバイス事業部

〒574-0044 大阪府大東市諸福7丁目1番1号

Panasonic
INDUSTRY